

第156回 定時株主総会



2015年6月24日

株式会社巴川製紙所

会議の目的事項

報告事項1. 第156期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

報告事項2. 第156期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)計算書類の内容報告の件

決議事項

第1号議案 定款一部変更の件

第2号議案 取締役6名選任の件

第3号議案 監査役1名選任の件

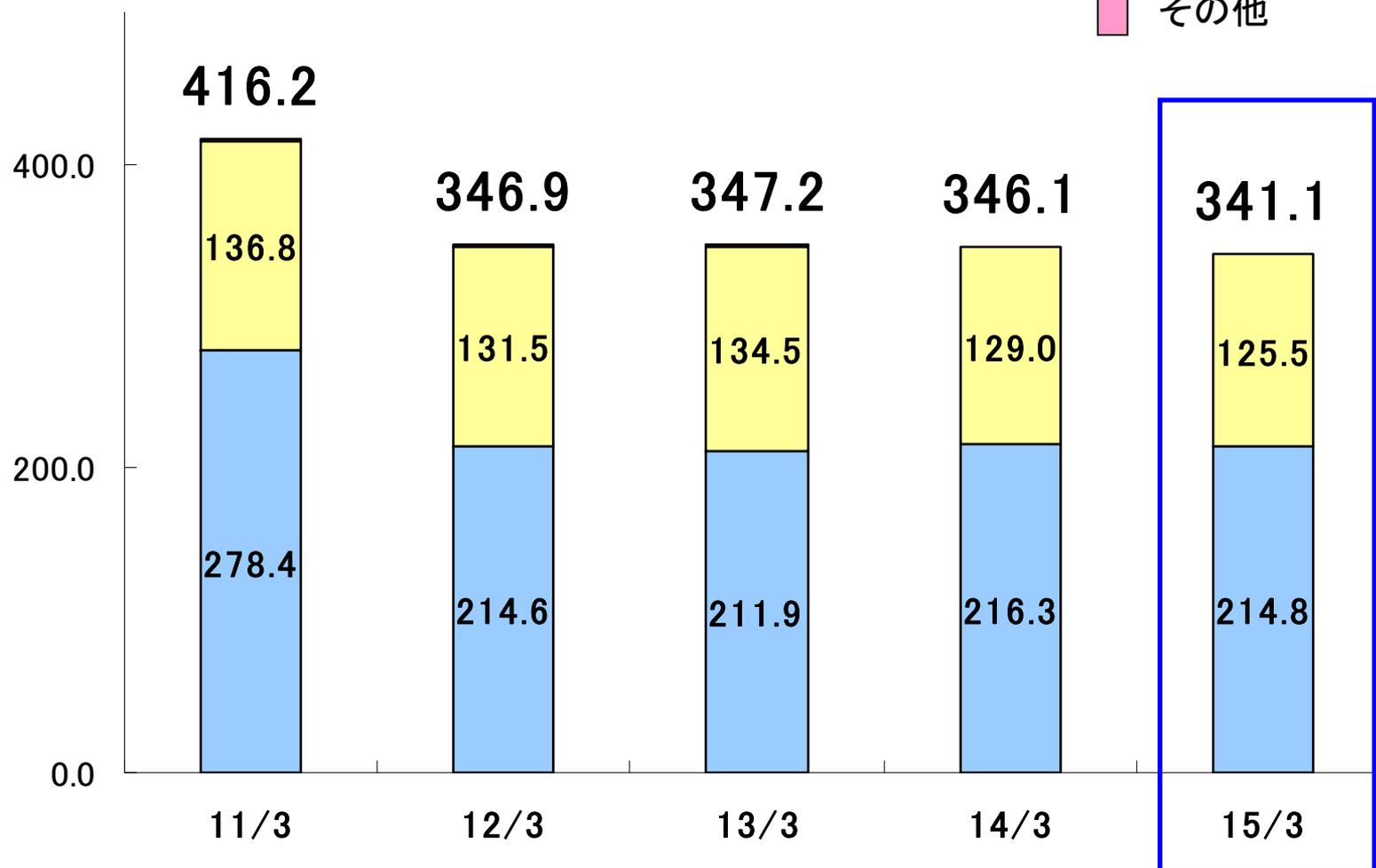
第4号議案 退任取締役及び退任監査役に対し
退職慰労金贈呈の件

連結売上高の推移

2015/3期の連結売上高は前期に比べ減収の341億1千4百万円となりました。

(億円)

- プラスチック材料加工
- 製紙・塗工紙関連
- その他



連結営業損益・経常損益の推移

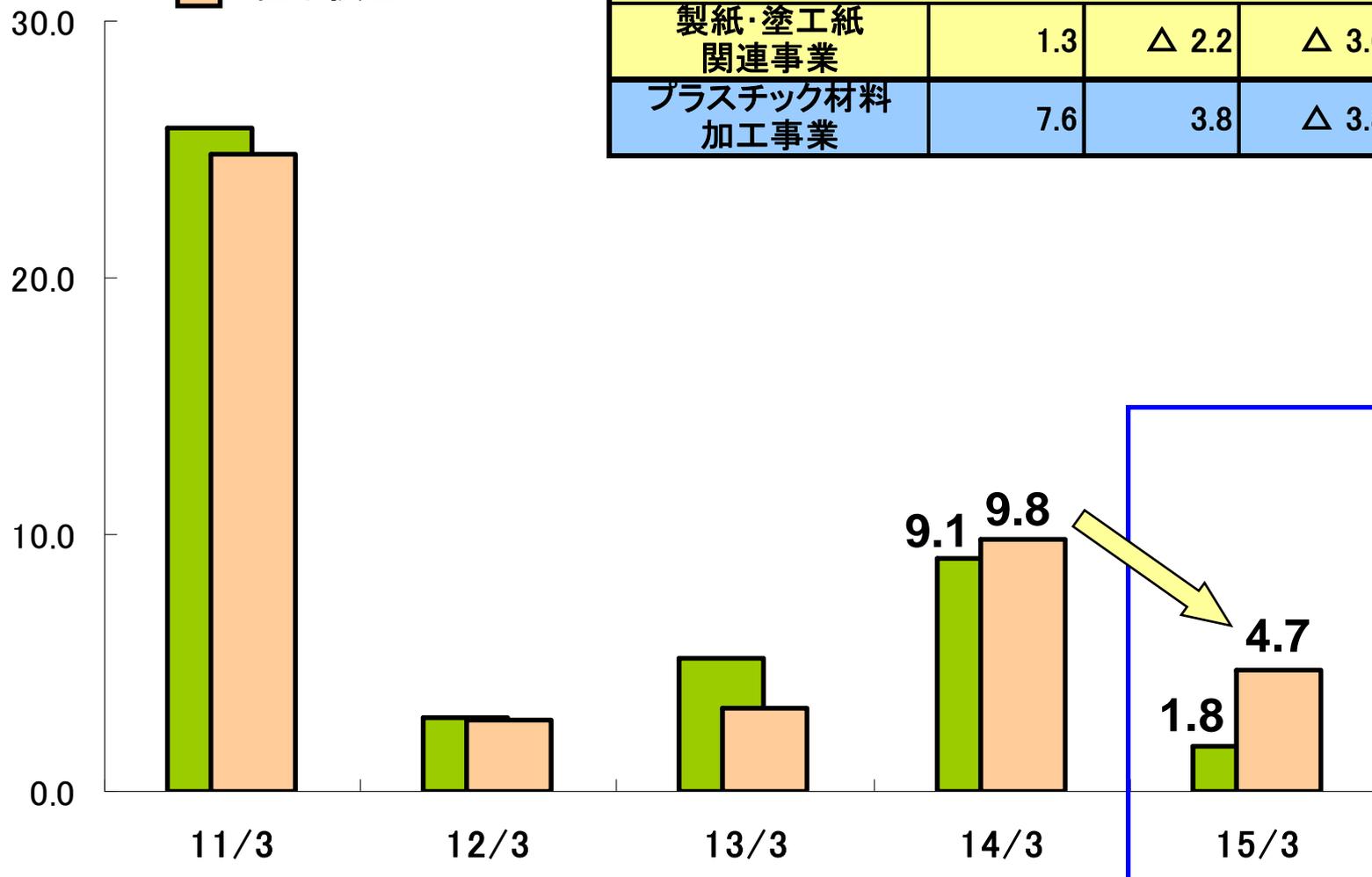
2015/3期は前期と比べ営業利益・経常利益共に減益となりました。

(億円)

■ 営業損益
■ 経常損益

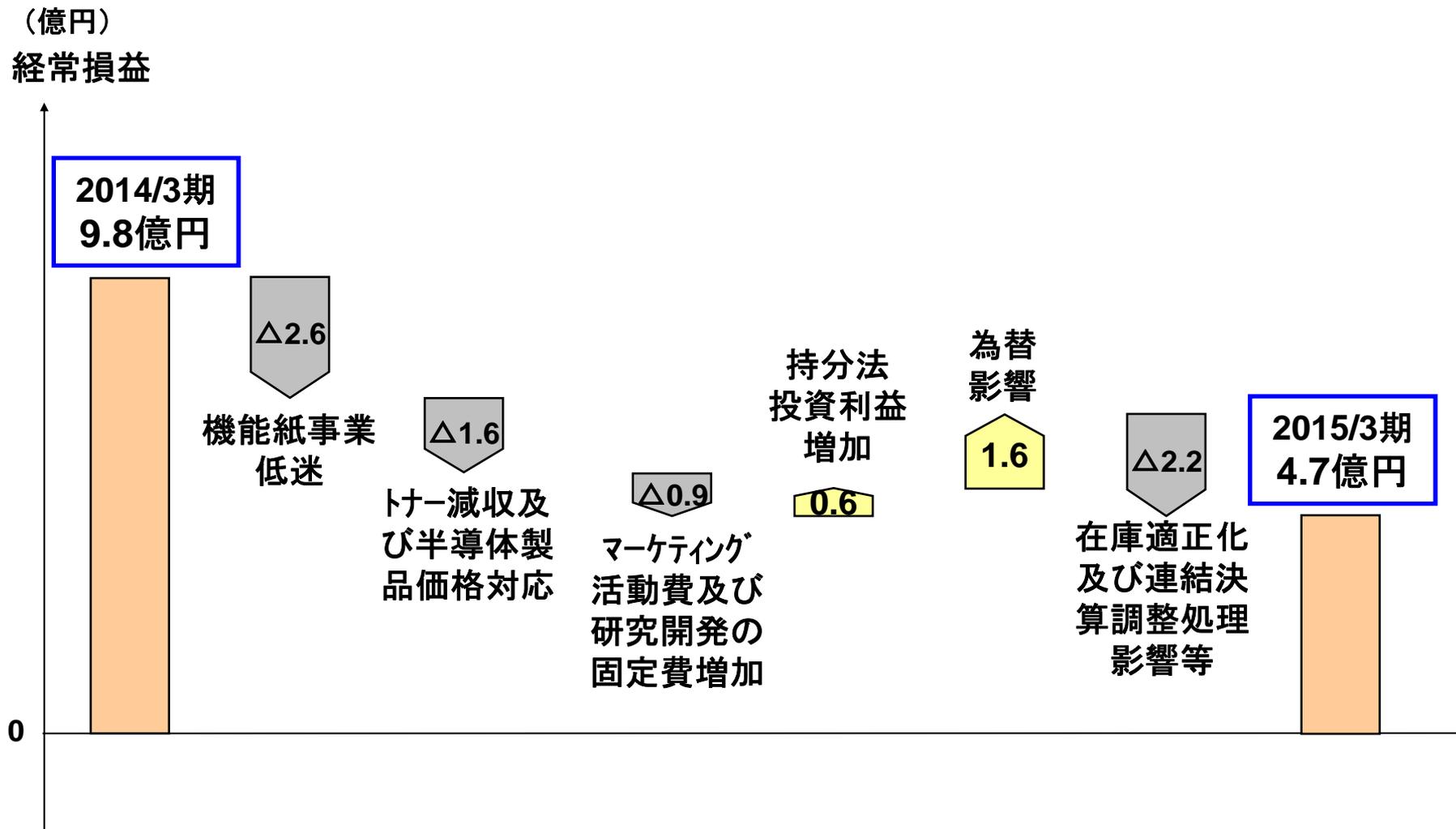
セグメント別営業損益の状況

セグメント	14/3	15/3	増減
製紙・塗工紙 関連事業	1.3	△ 2.2	△ 3.6
プラスチック材料 加工事業	7.6	3.8	△ 3.8



2015/3期業績 経常損益対前期差異

対前期での経常損益減少の主たる要因は以下の通りです。



2015/3期 要約連結貸借対照表

(億円)

科目	2014/3 期末	2015/3 期末	増減額
資産の部			
流動資産	197.6	208.7	11.1
固定資産	196.1	196.3	0.1
資産合計	393.7	405.0	11.2
負債の部			
流動負債	185.1	167.2	△ 17.9
固定負債	79.7	95.0	15.3
負債合計	264.8	262.3	△ 2.5
純資産の部			
株主資本	125.4	124.0	△ 1.4
評価換算差額等	△ 5.4	4.9	10.4
少数株主持分	8.9	13.8	4.8
純資産合計	128.9	142.7	13.8
自己資本比率	30.5%	31.8%	1.3%

2015/3期 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

科目	2014/3期	2015/3期	増減額
営業活動によるキャッシュフロー	15.3	16.6	1.2
投資活動によるキャッシュフロー	△ 11.5	△ 12.5	△ 1.0
財務活動によるキャッシュフロー	△ 18.4	△ 2.5	15.8
現金および現金同等物の増減額	△ 10.0	3.4	13.5
現金および現金同等物の期末残高	30.6	34.1	3.4

第5次中期経営計画の総括

理想の姿

- グローバルに展開し成長する全員参加の開発型企业

3年間の位置づけ

- 創業100周年に向け次の50年を生き抜くための礎を築く

基本路線

既存製品の減少を既存事業の延長線上での新製品で補い、業績を伸ばして成長する

第5次中期経営計画の総括

(1) 最終年度(15/3期)数値目標と実績

(億円)

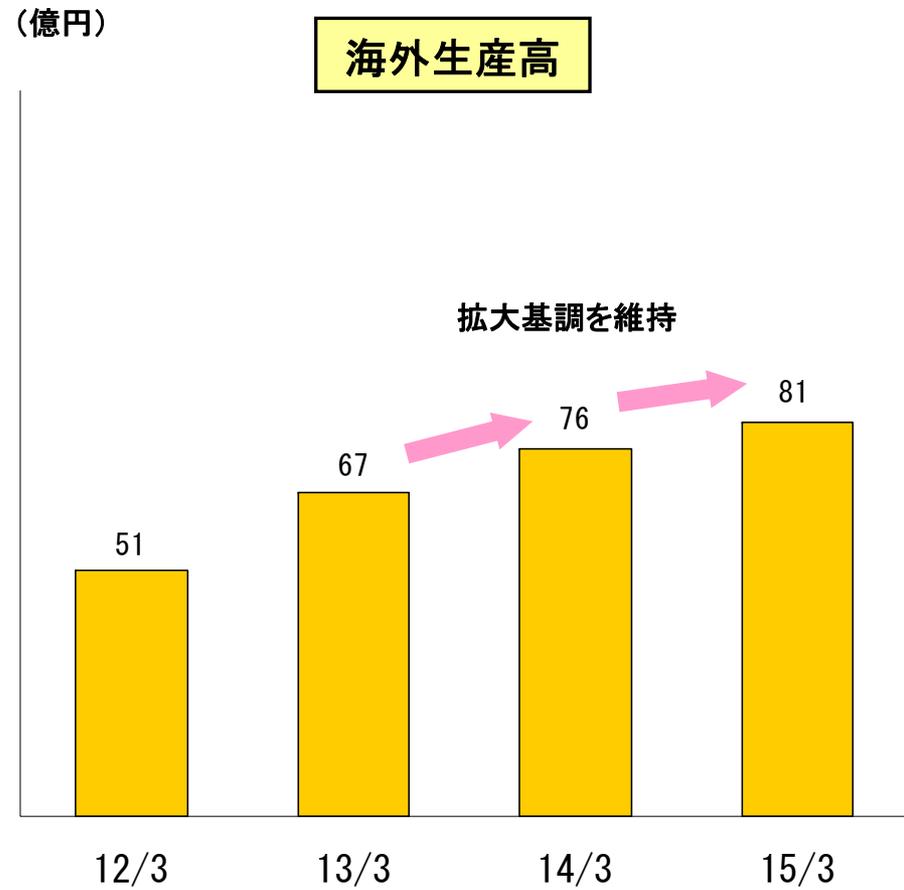
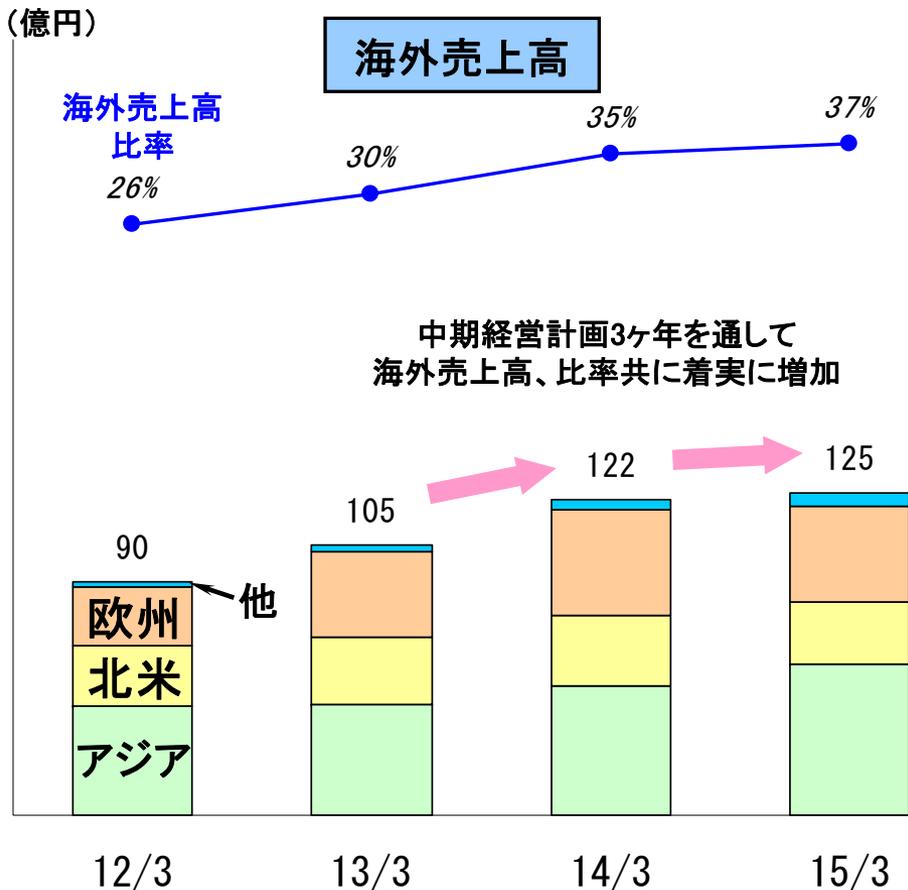
	12/3 実績	15/3 当初中計	15/3 実績
▪ 売上高	346.9	420	341.1
▪ 営業利益 (利益率)	2.9 0.9%	27 6.4%	1.8 0.5%
▪ 経常利益 (利益率)	2.8 0.8%	26 6.2%	4.7 1.3%
▪ 当期純利益	1.8	16	0.4



第5次中期経営計画の総括

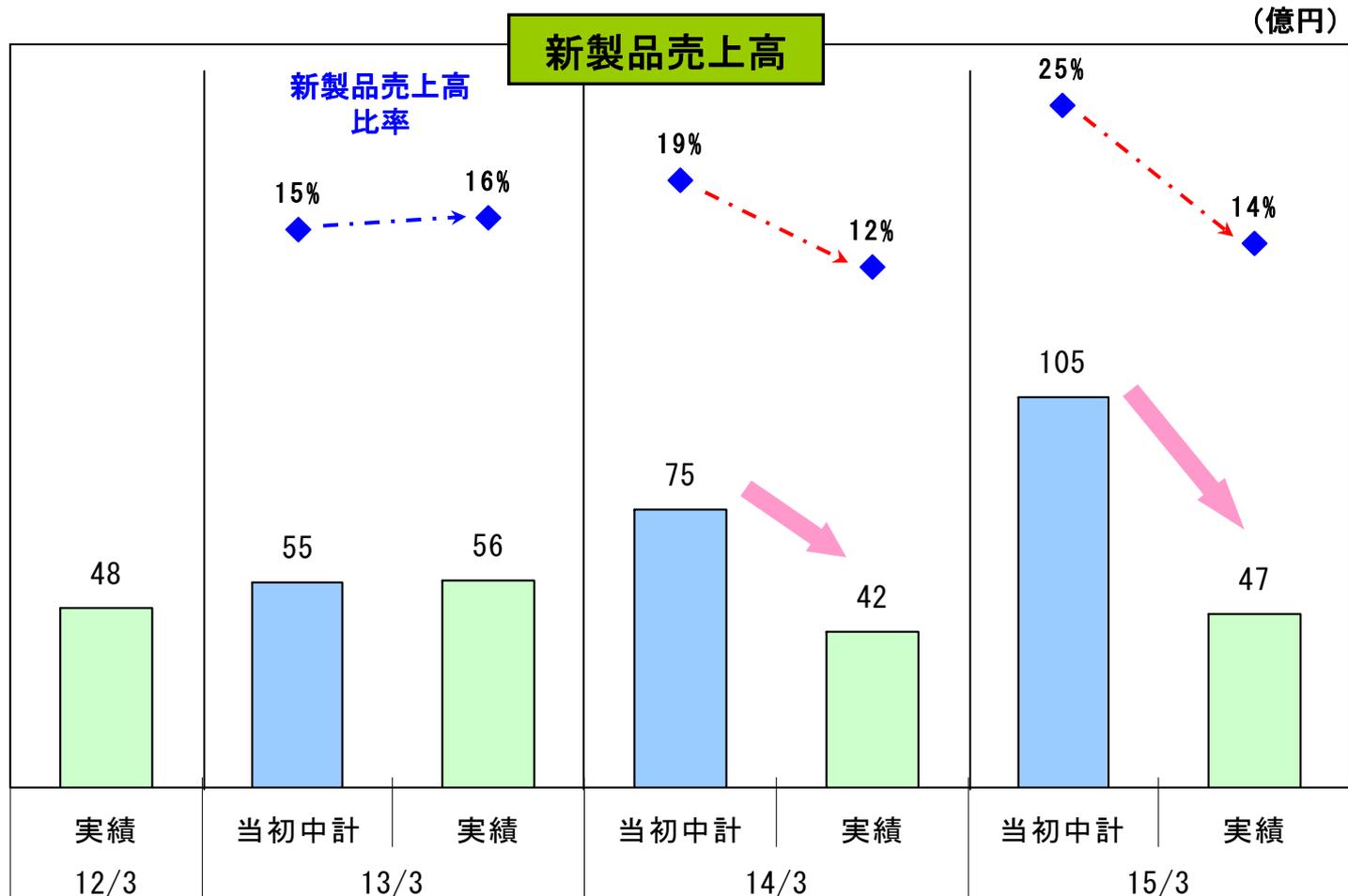
(2) グローバル化を見据えた構造改革の推進

海外売上高、海外生産高共に中期経営計画3ヶ年の中でも増加、拡大傾向を維持しており、一定の成果を上げました。



第5次中期経営計画の総括

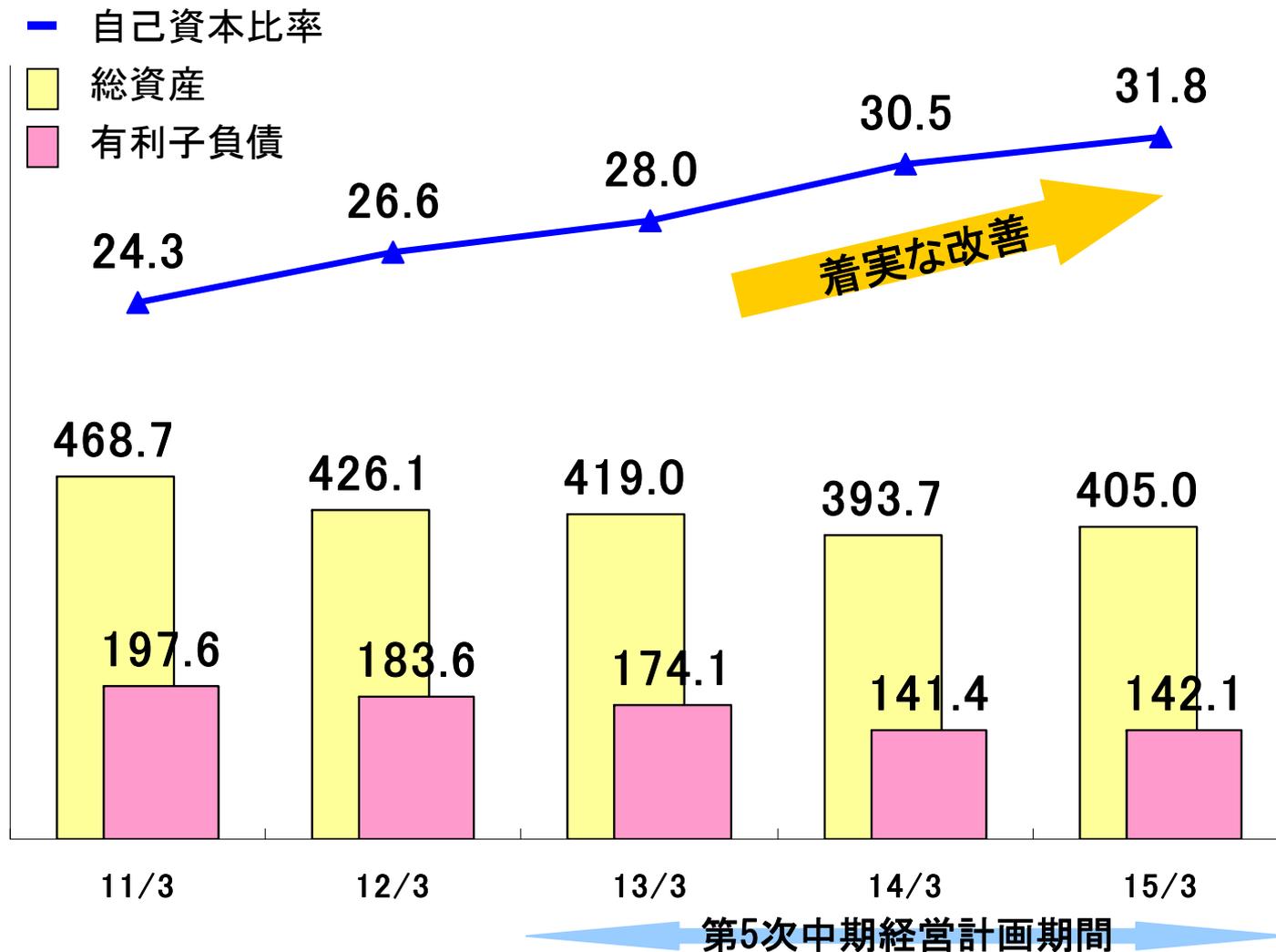
(3) 提案型開発案件の立ち上げ



第5次中期経営計画の総括

(4) 財務体質の改善

(億円)



当社グループの対処すべき課題

(1) 第6次中期経営計画の遂行

- 当社の強みや世の中の流れを踏まえた、ALL TOMOEGAWAとして経営資源を投入すべき分野の明確化
- 新製品開発の加速と成長軌道への復帰

(2) ガバナンス体制の強化

- 内部統制システムの更なる洗練化
- 経営の効率性、透明性及び公正性の確保と更なる充実

(3) 安全な職場環境の整備

- 「安全は利益に優先する」をスローガンに安全活動を推進、労働災害の撲滅を目指し、安全な職場環境の整備に取り組む

第6次中期経営計画

5つの主要課題

- (1) 当社の強みを活かせる熱・電気・電磁波コントロール材料関連分野への積極的なリソース投入
- (2) 事業部制の長所を活かしつつ全社横断的な取り組みを可能にする連邦型事業部制への移行
- (3) グローバル目線での生産販売体制最適化
- (4) 赤字事業に対する抜本的対策の立案と遂行
- (5) 知的財産権の「より積極的な取得」と「参入障壁の構築」

(1) 当社の強みを活かせる熱・電気・電磁波コントロール 材料関連分野への積極的なリソース投入

加速するIoT
(Internet of Things)



技術革新に伴うニーズ

他部品とのマッチング
長時間使用耐性
製造工程改善
コストダウン

トラブル防止ニーズ

絶縁破壊防止
誤作動防止
システムダウン防止
ノイズ抑制、放熱



小規模ながらも多種多様のニーズが発生⇒当社特性を活かしやすい

(1) 当社の強みを活かせる熱・電気・電磁波コントロール 材料関連分野への積極的なリソース投入

巴川の強みの再定義

 <p>「抄く」</p>	 <p>「塗る」</p>
<ul style="list-style-type: none">・機能付与技術の再認識・パルプ繊維処理による材料コントロール・各種機能材料との混抄・薬液/溶液の含浸	<ul style="list-style-type: none">・目的に応じた種類の異なる塗工装置と塗工技術・塗液コントロール(分散)・配向性制御(LCF)

抄く・塗るの両方を保有 & 扱う材料のコントロール技術

(1) 当社の強みを活かせる熱・電気・電磁波コントロール
材料関連分野への積極的なリソース投入

山頂
熱・電気・電磁波コントロール

「塗る」

「塗る+抄く」

「抄く」

(1) 当社の強みを活かせる熱・電気・電磁波コントロール 材料関連分野への積極的なリソース投入



当社技術の具体的活用例

材料処方： 熱コントロール(熱伝導⇔断熱)、耐熱性 電気コントロール(高誘電⇔絶縁性)
加工技術： 塗工・抄紙だけではなく、シート化、形状変更、折り曲げ

製品実例

熱

▶ 熱伝導接着シート

熱を効率的に伝導し逃がすことで、車載等厳しい環境下における電子部品の信頼性を向上



電気

▶ 低誘電ボンディングシート

高周波電気信号のスムーズな伝送を実現。より多くのデータ通信を可能に



電磁波コントロール

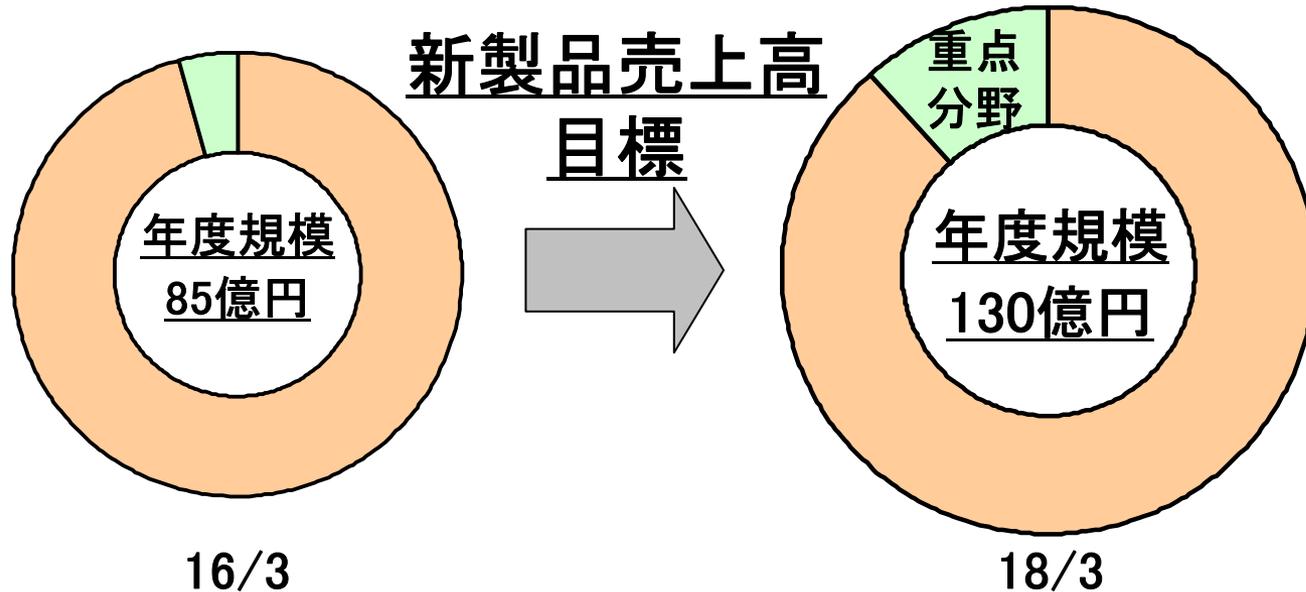
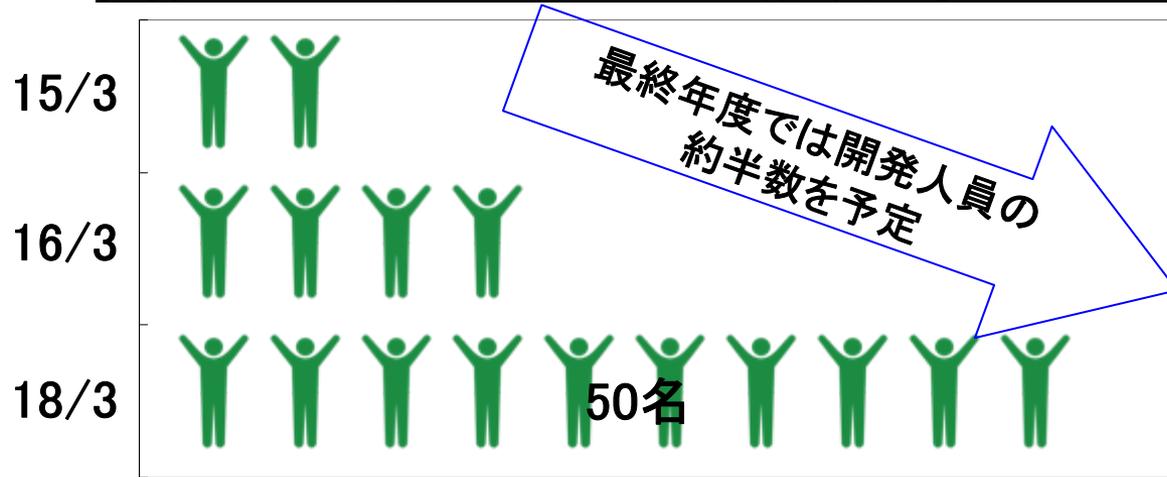
▶ 電磁波シールド材料

独自処方による画期的な高周波対応電磁波シールドシート



(1) 当社の強みを活かせる熱・電気・電磁波コントロール材料関連分野への積極的なリソース投入

開発人的リソースの重点分野への配置



熱・電気・電磁波コントロール 重点分野 統一ブランド名



製品ブランド名

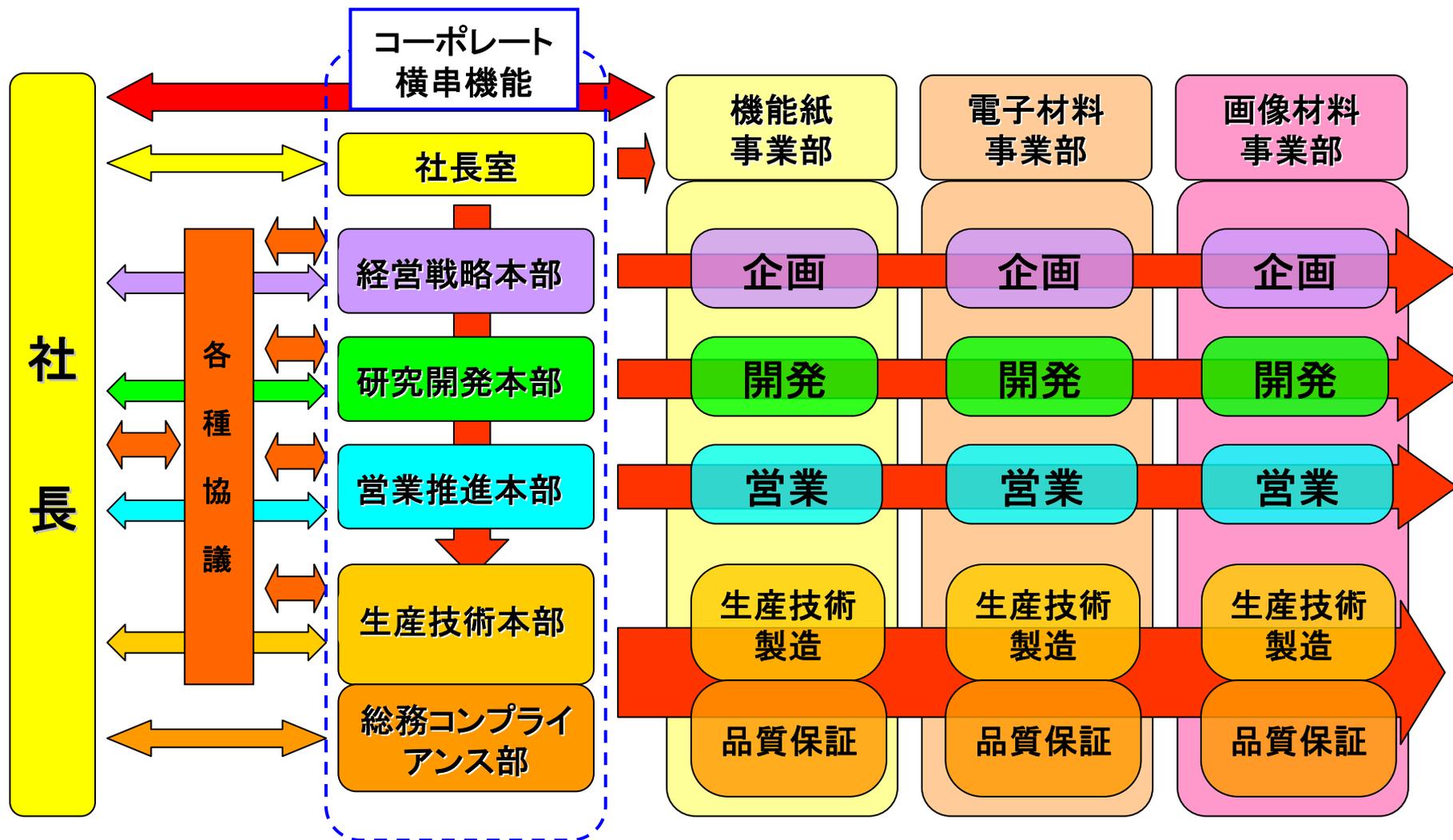
「iCas」(アイキャス)は、
熱・電気・電磁波コントロール材料に求められる
「Insulation」(絶縁)、
「Conduction」(伝導)、
「Absorption」(吸収)に
「Sheet」(シート)
の頭文字をつなぎ合わせたものです。

お客様の電子機器の機能を、熱やノイズから防御して最大限「活かす」ため、
当社は、様々なソリューションを提供してまいります。

(2) 事業部制の長所を活かしつつ全社横断的な取り組みを可能にする連邦型事業部制への移行

しっかりとした中央政府(コーポレートと横串機能)を持つ連邦事業部制へ

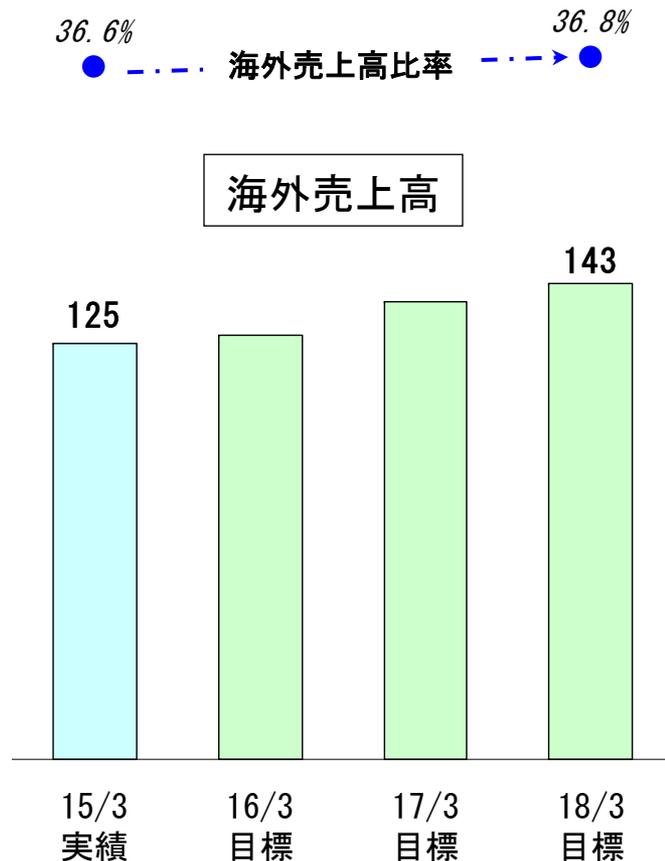
特にマーケティングと研究開発について、全社的な取り組みと経営資源の適正配分を可能に



(3) グローバル目線での生産販売体制最適化

海外売上高や海外売上高比率は既存製品の海外市場への展開を含め、引き続き着実に伸ばす事に加え、為替レート変動や生産コストを考慮しつつ国内拠点も含め最適な生産販売体制を敷いて参ります。

(億円)



(4) 赤字事業に対する抜本的対策の立案と遂行

製紙・塗工紙関連事業

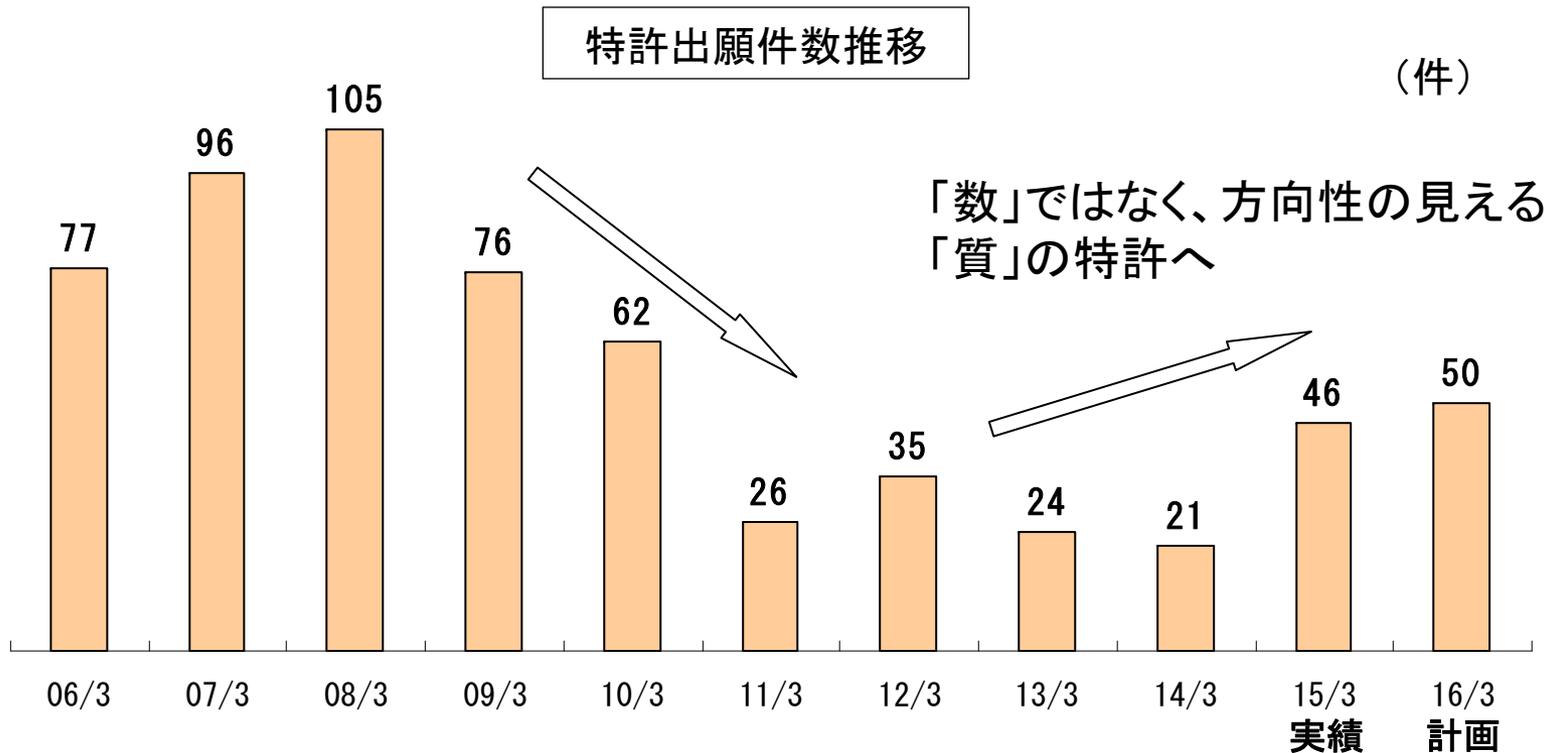
- 設備集約等により持続性のある体制を検討中
- 既存製品の縮小が続く中、新体制の中でコスト面での対応

FPD関連事業

- 開発リソースの重点分野への再配置

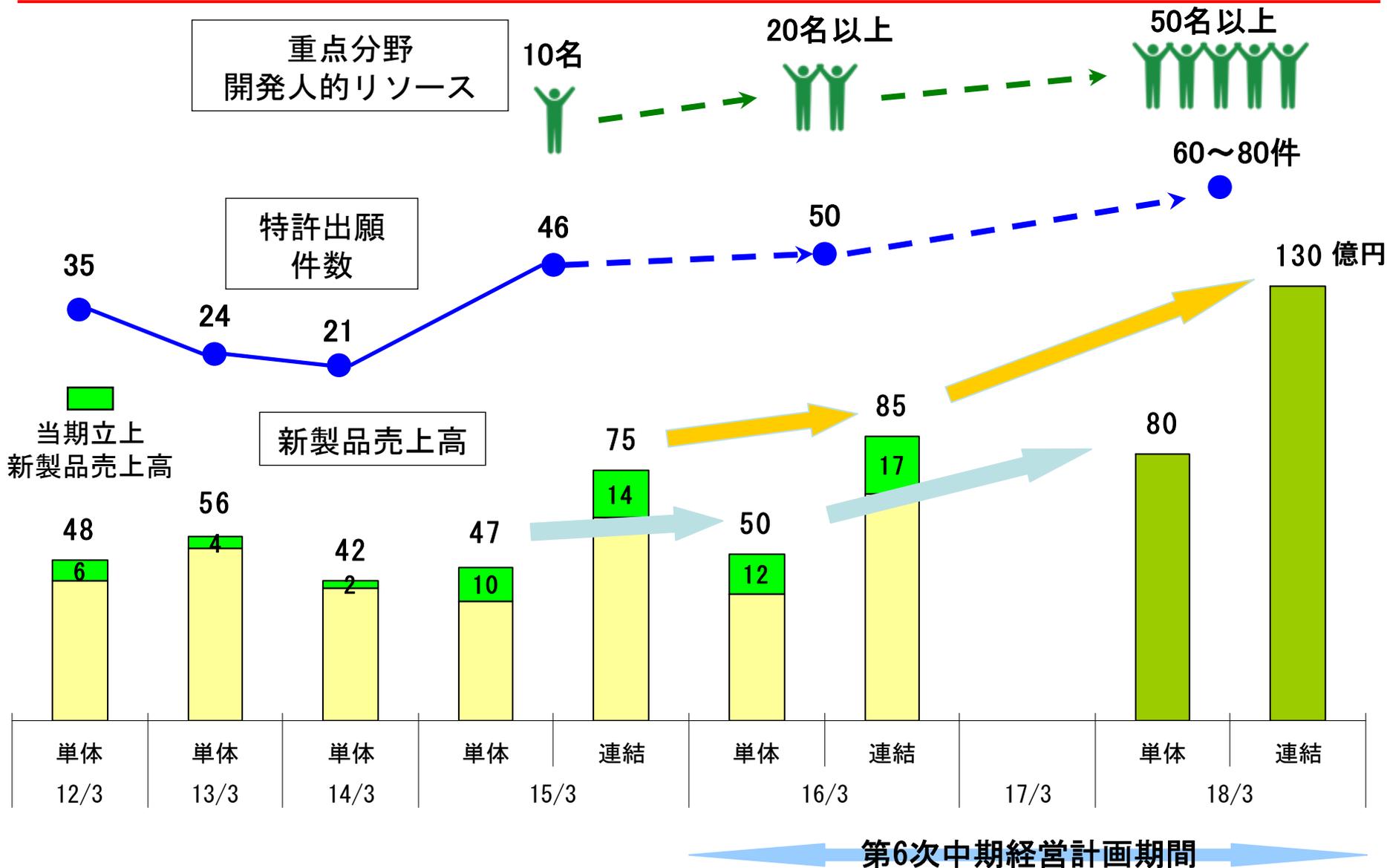
(5) 知的財産権の「より積極的な取得」と「参入障壁の構築」

全社一丸となって、知的財産を活用して、当社の事業領域に適切な参入障壁を構築し、市場で有利な地位を築きます。



第6次中期経営計画

重点分野への経営資源投入の期待効果



第6次中期経営計画 最終年度収益目標

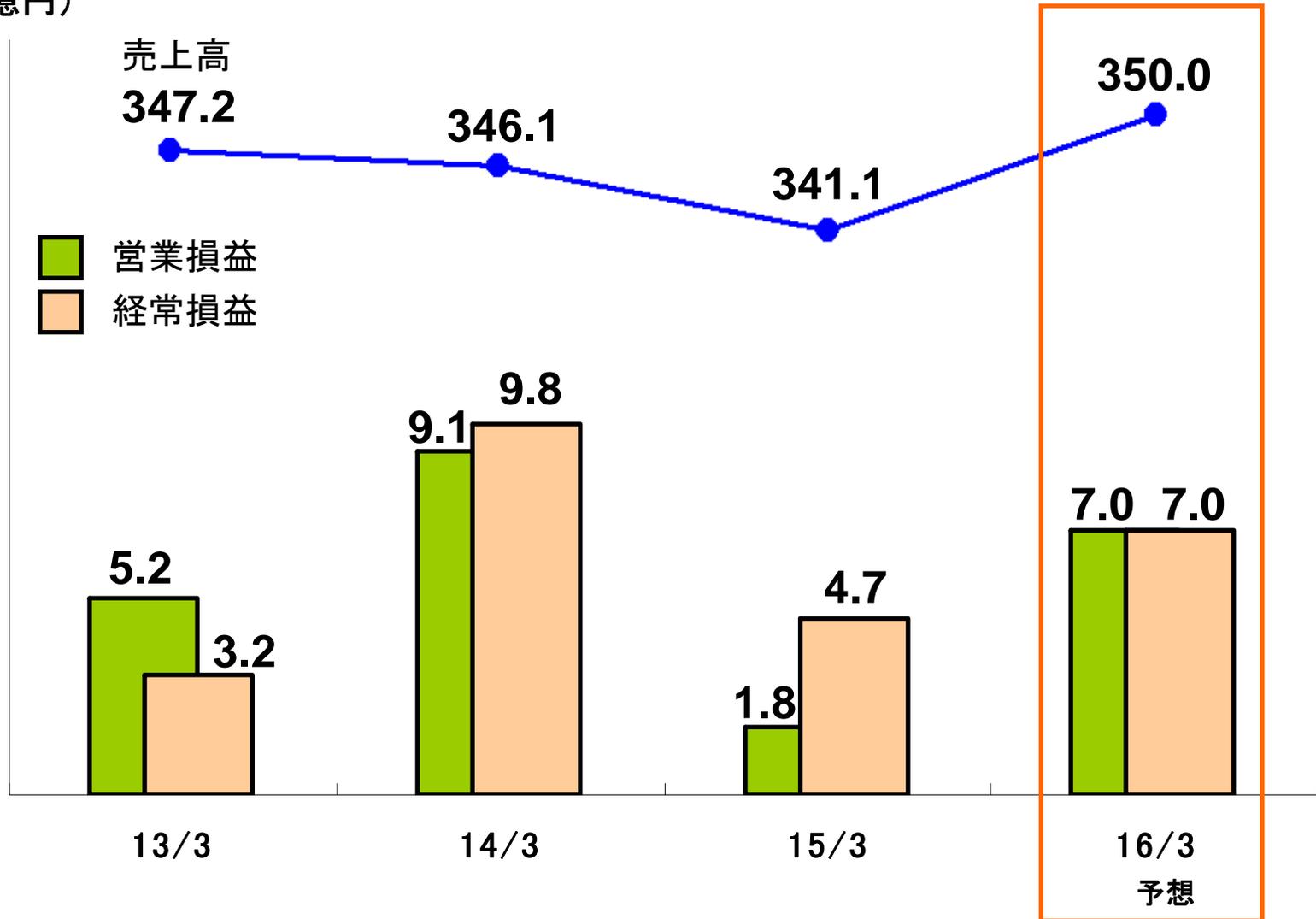
(億円)

	15/3 実績	18/3 目標	
・売上高	341.1	390	14%増
・営業利益 (利益率)	1.8 0.5%	15 3.8%	+約13 3.3%増
・経常利益 (利益率)	4.7 1.3%	16 4.1%	+約11 2.8%増
・当期純利益	0.4	12	+約11

連結売上高・営業損益・経常損益 2016/3期予想

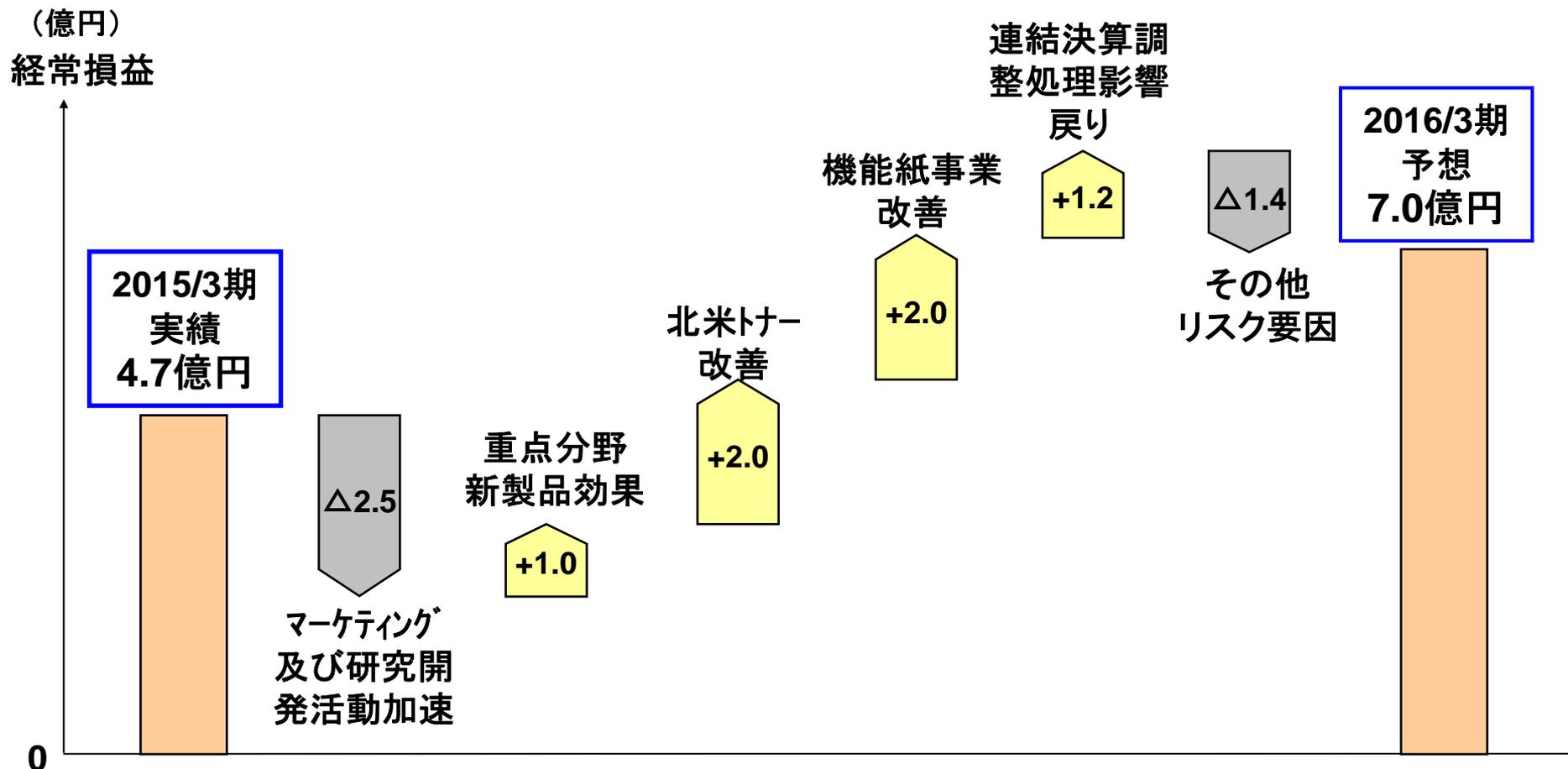
2016/3期は費用の増加が見込まれる一方で、新製品の業績貢献や収益改善により、前年比増収増益を目指します。

(億円)



2016/3期予想 経常損益対前期変動要因

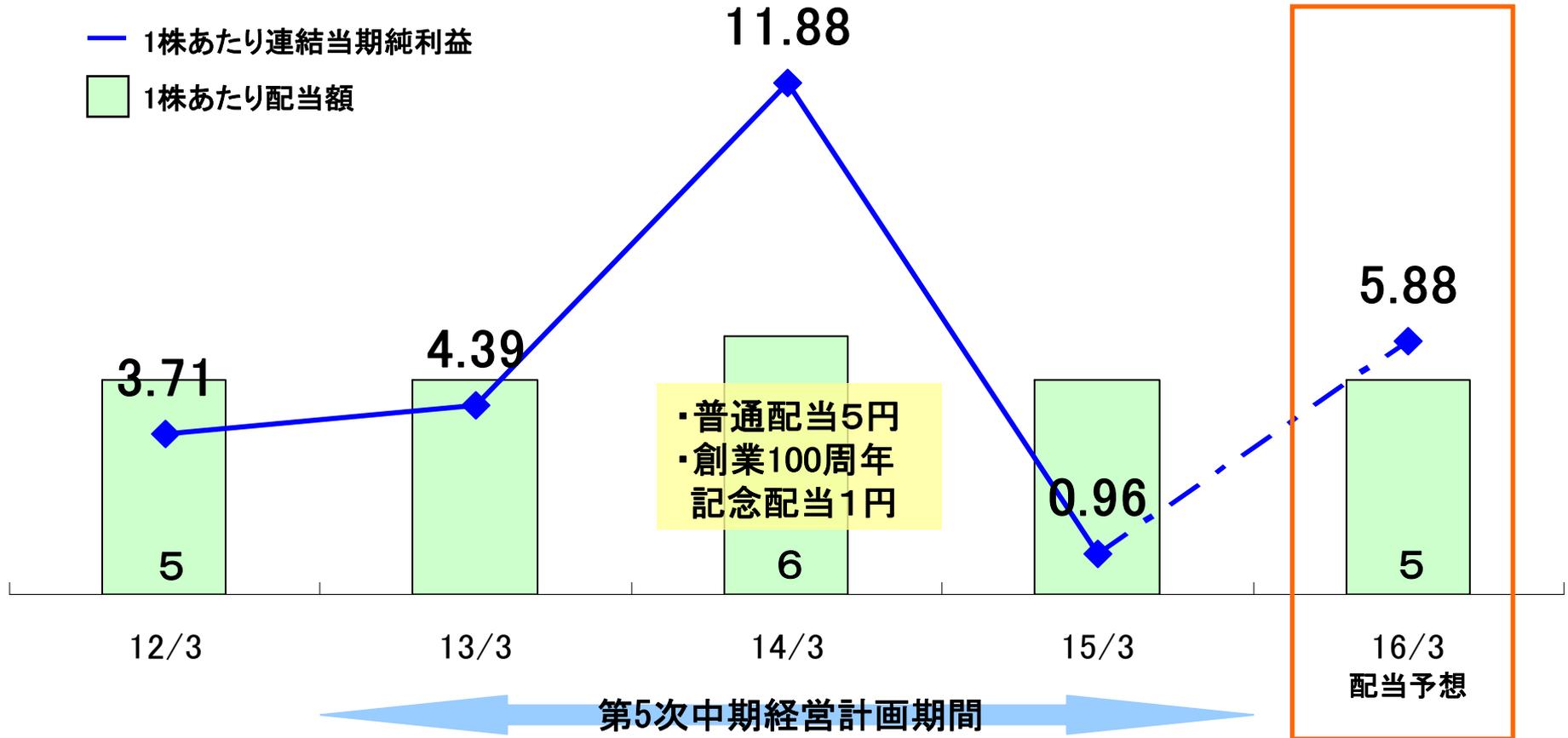
マーケティング及び研究開発活動加速による費用の増加やリスク要因でのマイナス要素を新製品効果、各事業での収益改善等でのプラス要素により、増益を目指します。



剰余金の配当について

安定的な配当を継続実施していく基本方針に沿って、
2015/3期につきましては、5月22日開催の取締役会において、期末配当金として
1株あたり5円の配当を決議いたしました。

(円)



株式会社巴川製紙所
第156回 定時株主総会

2015年6月24日

決議事項の上程

第1号議案：「定款一部変更の件」

第2号議案：「取締役6名選任の件」

第3号議案：「監査役1名選任の件」

第4号議案：「退任取締役及び退任監査役に
対し退職慰労金贈呈の件」

株式会社巴川製紙所
第156回 定時株主総会

2015年6月24日

第1号議案

「定款一部変更の件」

株式会社巴川製紙所
第156回 定時株主総会

2015年6月24日

第2号議案

「取締役6名選任の件」

井上	善雄	今田	俊治
三井	清治	山口	正明
小森	哲郎	畑澤	敏之

株式会社巴川製紙所
第156回 定時株主総会

2015年6月24日

第3号議案

「監査役1名選任の件」

鈴木 健一郎

株式会社巴川製紙所
第156回 定時株主総会

2015年6月24日

第4号議案

「退任取締役及び退任監査役 に対し退職慰労金贈呈の件」

株式会社巴川製紙所
第156回 定時株主総会

2015年6月24日

質疑応答

- ご発言される株主様は、挙手をお願いします。
- ご発言に先立ち、株主出席票番号をお願いします。

株式会社巴川製紙所
第156回 定時株主総会

2015年6月24日

第1号議案の採決

「定款一部変更の件」

株式会社巴川製紙所
第156回 定時株主総会

2015年6月24日

第2号議案の採決

「取締役6名選任の件」

井上	善雄	今田	俊治
三井	清治	山口	正明
小森	哲郎	畑澤	敏之

株式会社巴川製紙所
第156回 定時株主総会

2015年6月24日

第3号議案の採決

「監査役1名選任の件」

鈴木 健一郎

株式会社巴川製紙所
第156回 定時株主総会

2015年6月24日

第4号議案の採決

「退任取締役及び退任監査役 に対し退職慰労金贈呈の件」

株式会社巴川製紙所
第156回 定時株主総会

2015年6月24日

株主の皆様には、引き続きご支援お願い申し上げます。

ありがとうございました。

All **TOMOE** *G* **AWA**
全員参加の開発型企业